

エコアクション21 【環境経営レポート】

令和2年度版
(令和2年11月～令和3年10月)



株式会社リソースプラザ

発行日：令和4年3月9日

1.組織の概要

1-1 事業所名及び代表者名

- ・事業所名 : 株式会社リソースプラザ
- ・代表者名 : 田川洋子(平成26年4月1日就任)
- ・法人設立年月 : 平成20年9月
- ・資本金 : 100万円

1-2 所在地

〒822-0031
福岡県直方市大字植木1140-1

1-3 環境管理責任者及び担当者連絡先

- ・環境管理責任者 : 田川 直孝
- ・担当者 : 江副 理香
- ・連絡先 0949-52-8900
電話 : 0949-52-8900
FAX : 0949-22-5300
Email : nagasaki@resource-plaza.jp
HP : <http://resource-plaza.jp/>

1-4 事業内容

- ・再生資源の卸売業
(古紙を回収し圧縮梱包後、製紙メーカーへ販売、
その他取扱い商品として、アルミ缶・スチール缶
古布なども回収し販売をしている。)

1-5 事業活動の規模

活動規模	単位	令和1年度	令和2年度
処理量	トン	8,166	6,494
売上高	千円	132,979	121,752
従業員	人	15(役員・パート含む)	12(役員・パート含む)
床面積	m ²	8,958	8,958

当社の事業年度 11月1日～翌年10月31日

(今回の活動レポート対象期間は、

令和2年11月1日～令和3年10月31日まで)

1-6 認証・登録範囲

- ・全組織・全活動・全従業員

2.情報公開事項の項目

2-1 許可の内容

【計量事業所】（福岡県）

許可の年月日	平成20年10月6日	許可番号	第281号
計量器の種類	電気抵抗線式秤		
能力	50t	目量	10kg
主任計量者	田川 直孝		

※許可の有効期限は特になし

【一般廃棄物処理施設】（福岡県）

許可の年月日	平成22年1月20日	許可番号	第67号
施設の種類	ごみ処理施設(圧縮・梱包施設)		
一般廃棄物の種類	紙くず		
処理能力	116.8t/日(8時間)		

※許可の有効期限は特になし

【廃棄物再生事業者登録】（福岡県）

登録年月日	平成22年3月30日	許可番号	第103号
廃棄物の再生に係る事業の内容	古紙の再生(選別・梱包)		

※許可の有効期限は特になし

【廃棄物収集運搬業】（福岡県）

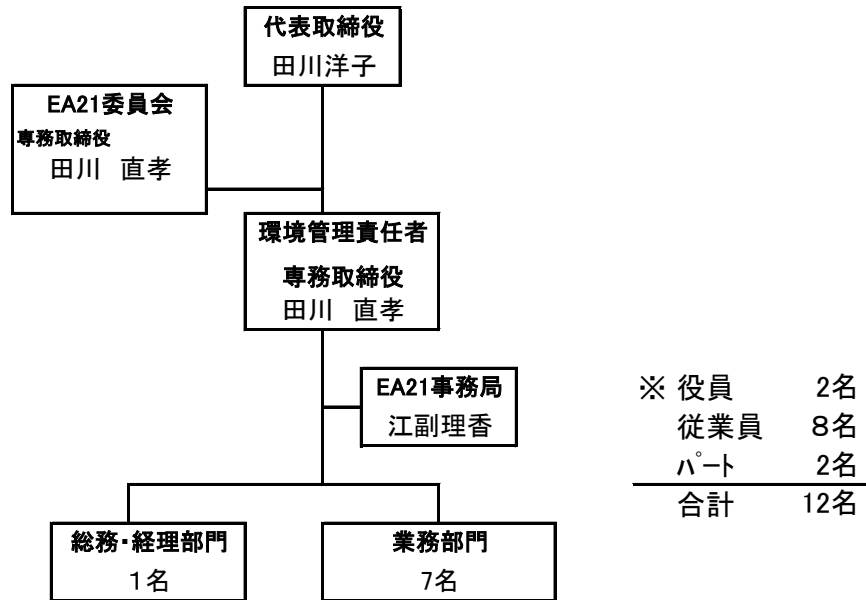
許可の年月日	平成26年9月16日	許可番号	04000150858
事業の範囲 積替え・保管を含まない	廃プラスチック類・金属くず・ガラスくず等(以下3品目については、自動車等破砕物を除く)・燃え殻・汚泥・廃油・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・動植物系固形不要物・ゴムくず・鋳さい・がれき類・ばいじん 以上15品目		

※許可の有効期限は、令和7年6月3日

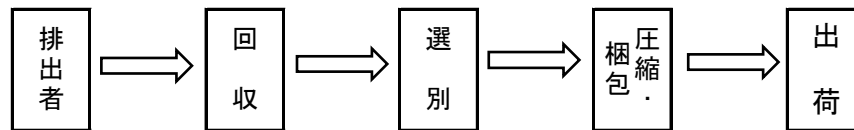
2-2 施設等の状況

- ・全敷地面積 8,957.92㎡(借地:4,330.00㎡ 自社:4,627.92㎡)
- ・塵芥車(4t) .. 1台 ・4t箱車 ...1台
- ・塵芥車(3t) .. 1台 ・フォークリフト ...3台
- ・塵芥車(増t) ...3台 ・ラージベール(圧縮・梱包機) .. 1台
- ・キャブオーバー(4t) .. 1台 ・ウエス圧縮機 .. 1台
- ・キャブオーバー(2t) .. 1台 ・缶選別プレス機 .. 1台
- ・アームロール .. 1台

2-3 組織図



2-4 処理工程図



2-5 処理実績

・令和2年度
 収集運搬量 …… 6,494t
 中間処理量 …… 6,494t

3. 株式会社リソースプラザ 環境経営方針

基本理念

(株)リソースプラザは、零細企業ながら自分たちの出来る事を精一杯努力し、微力ながら地球温暖化対策、資源のリサイクルなど積極的に取り組み、地域社会への貢献、しいては豊かな社会づくりを意図とした事業活動を行う。

行動指針

- 1.紙・古布のリサイクル品の回収の推進
- 2.地球温暖化対策の推進
- 3.廃棄物の削減と有効利用の推進
- 4.総排出水量の削減
- 5.グリーン購入の推進
- 6.従業員への環境教育
- 7.事業活動に関する環境関連法の厳守
- 8.地域及び事業所に於ける環境美化の推進
- 9.環境経営の継続的改善を誓約する



平成22年9月1日 制定
令和4年3月9日 改訂

株式会社リソースプラザ
代表取締役 田川洋子

4.当年度及び中期環境目標

環境目標	単位	令和1年度 (実績) R1.11~R2.10	R1年度目標	R2年度目標	R3年度目標
二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂ / 千t	26,822.31	23,202.17以下 (0.5%削減)	26,419.97以下 (1.5%削減)	27,071.49以下 (1.5%削減)
総排出水量(給水量)	m ³ / 千t	22.53	17.62以下 (0.5%削減)	22.19以下 (1.5%削減)	18.04以下 (1.5%削減)
自社発生廃棄物	発生量/ 全仕入量	0.0025%	0.0015%以下	0.0025%以下	6.38%以下
紙のリサイクル品の回収の推進			自治会・子供会 及び事業系へ 分別排出のお願い	自治会・子供会 及び事業系へ 分別排出のお願い	自治会・子供会 及び事業系へ 分別排出のお願い
従業員への環境教育	回数	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月

5.主要な環境活動計画の内容

5-1.二酸化炭素排出量の削減

①電気使用量の削減(1.5%)

- ・昼休みの消灯 …… 担当: 吉井久美子
- ・残業時の不要な照明の消灯 …… 担当: 徳永光希
- ・長時間席を離れる時、パソコンの電源OFF …… 担当: 吉井久美子
- ・高効率蛍光灯、インバータ照明機器の導入 …… 担当: 徳永光希
- ・不要電力消費抑制(不要な場合は機械STOP) …… 担当: 徳永光希

②ガソリン使用量の削減(1.5%)

- ・省エネドライブの励行 …… 担当: 田川 直孝
- ・アイドリングストップの励行 …… 担当: 田川 直孝

③軽油使用量削減(1.5%)

- ・省エネドライブの励行 …… 担当: 徳永光希
- ・リフト運転と搬送方法の見直し …… 担当: 徳永光希
- ・アイドリングストップ手順を決め、実行する …… 担当: 廣渡義章
- ・アドブルーの使用 …… 担当: 廣渡義章

5-2.総排出水量の削減(1.5%)

①水使用量の削減

- ・雨水の有効利用 …… 担当: 徳永光希

②事務所における

- ・節水コマの検討と導入 …… 担当: 徳永光希

5-3.自社発生廃棄物の削減(1.5%)

①禁忌品の削減

- ・回収時の禁忌品チェック …… 担当: 徳永光希
- ・持込み客へ禁忌品のお知らせ …… 担当: 吉井久美子

作成年月日	作成者	確認者
R4.2.1	江副	田川

令和3年及び中長期環境経営目標

環境目標		単位	令和2年度実績 (基準年度)	R.3年度目標	R.4年度目標	R.5年度目標
1	二酸化炭素排出量	kg-CO2	28,028.45	27,608.02 (1.5%)	27,193.89以下 (1.5%)	26,785.98以下 (1.5%)
	① 電気使用量	kw	55,945.00	55,105.82以下	54,279.23以下	53,465.04以下
	③ ガソリン使用量	L	2,961.91	2,917.48以下	2,918.46以下	2,876.68以下
	④ 軽油使用量	L	55,650.93	54,816.16以下	53,993.91以下	53,184以下
2	総排出水量	m ³	119	117.21以下 (1.5%)	115.45以下 (1.5%)	113.71以下 (1.5%)
3	自社発生廃棄物	発生量 kg	42,101.60	41,470.07以下	40,848.01以下	40,235.28以下
4	紙のリサイクル品の 回収の推進	—	—	自治会及び事業系へ 分別排出のお願い	自治会及び事業系へ 分別排出のお願い	自治会及び事業系へ 分別排出のお願い
5	従業員への環境教育	回数	—	1回/月	1回/月	1回/月

備考:()内%は、R2年度実績をベースとして削減率または向上率を示す

事業年度は「11月1日～翌年の10月31日」

※電力の排出係数は日本テクノ(株)の令和1年度の調整後排出係数(0.501)を用いた

令和3年度 環境経営計画

作成年月日	作成者	確認者
R.3.11.15	江副	田川

取組目標	活動項目	責任者	活動計画				
			11~1月	2~4月	5~7月	8~10月	
1. 二酸化炭素排出量の削減							
電気使用量の削減	1	昼休みの消灯	徳永	←	実	行	→
	2	残業時の不要な照明の消灯	徳永	←	実	行	→
	3	長時間席を離れる時、パソコンの電源OFF	吉井	←	実	行	→
	4	不要電力消費抑制(不要な場合は機械を止める運動)	徳永	←	実	行	→
ガソリン使用量の削減	1	省エネドライブの励行	田川	←	実	行	→
	2	アイドリングストップの励行	田川	←	実	行	→
軽油使用量の削減	1	省エネドライブの励行	徳永	←	実	行	→
	2	リフト運転と搬送方法の見直し	徳永	←	実	行	→
	3	アイドリングストップ手順を決め、実行する	廣渡	←	実	行	→
	4	アドブルーの使用	廣渡	←	実	行	→
2. 総排水量の削減							
水使用量の削減	1	雨水の有効利用	徳永	←	実	行	→
事務所における節水活動	2	節水の呼びかけ(プレートの点検)	徳永	←	実	行	→
3. 自社発生廃棄物の削減							
禁忌品の削減	1	回収時の禁忌品チェック	徳永	←	実	行	→
	2	持込み客へ禁忌品のお知らせ	吉井	←	実	行	→
4. 紙のリサイクルの回収の推進							
自治会・子供会及び事業系へ分別排出のお願い		徳永	←	逐	次	実	行
5. 従業員への環境教育							
環境教育の実行	月に一度程度の環境教育の実行		田川	←	逐	次	実

6.環境目標の実績

・令和2年11月～令和3年10月(第14期)の目標に於ける実績は以下の通りであった。

項目	単位	令和1年度 (基準)	令和2年度 目標	令和2年度 実績	目標達成 の判定(%)
二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	219,031		178,499.35	
二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO ₂ /全仕入量千t	26,822.31	26,419.97以下	27,483.75	96%
電気使用量の削減	Kw/全仕入量千t	7,660.78	7,454.86以下	8,614.87	86%
ガソリン使用量の削減	L/全仕入量千t	429.49	423.04以下	456.09	92%
軽油使用量の削減	L/全仕入量千t	8,306.96	8,182.35以下	8,569.59	95%
総排出水量の削減	m ³ /全仕入量千t	22.53	22.19以下	18.32	121%
自社発生廃棄物の削減	発生量/全仕入量	0.0025%	0.0025%以下	6.48%	0%
紙のリサイクル品の回収の推進			自治会・子供会及び 事業系へ分別排出 のお願い	工場内に新聞・雑 誌・段ボールの回収 場所を 設置した	近隣の方の持込みあり
従業員への環境教育	回数	1回/月	1回/月	1回/月	100%

※電力の排出係数は日本テクノ(株)の令和1年度の調整後排出係数(0.501)を用いた

7.環境活動の取組結果とその評価、次年度の環境経営目標及び環境経営計画

7-1二酸化炭素排出量の削減(1.5%削減目標)

●二酸化炭素排出量の削減は、総合的には目標に対して達成率は96%

・電気使用量の削減:達成率・・・86%

電気使用量は前年度の使用量と比べて6613kw削減出来ていますが、削減目標には未達成となりました。不要な電気はこまめに消すなどの節電が従業員の習慣となっており、会社全体での取り組みとして定着していますが、分母の全仕入量が減少しているため実績データとしては表れにくいようです。今年度は、電気量測定器を導入し電気使用量の見える化を実施して削減に繋げることが出来ました。

・ガソリン使用量の削減:達成率・・・92%

目標には未達ですが、前期と比較して545Lの削減を実現することが出来ました。リモート会議等を駆使し、出来る限り移動を少なくしました。これからも、エコドライブに努めたいと思います。

・軽油使用量の削減:達成率・・・95%

数字には現れていませんが、前年度の使用量と比べて12,183.76Lの使用量の削減が出来ました。回収ルートの見直し等も削減に繋がったと思います。今後も、使用量削減に向けて、エコドライブやアイドリングストップの徹底、無駄のない回収ルート計画を進めていきたいと思っています。

7-2総排出水量の削減 達成率・・・121%

従業員各自、節水を心掛け、無駄な水を使わない、車両の洗車も水を出しっぱなしにしないなど務めて、前年度の使用量から65m³の削減を達成することが出来ました。これからも、こまめに蛇口を閉めるなど、再度従業員に指導します。

7-3自社発生廃棄物の削減 達成率・・・0%

自社から出る廃棄物は可能な限り減らしましたが、在庫のパンチカ(選別強化の依頼)を焼却処分する事になり、完全未達となりました。汚泥以外の廃棄物の削減に努めます。

不純物混在による、廃棄物(不純物)の肖



7-4紙のリサイクル品の回収の推進

工場内に古紙・段ボール・雑誌等の持込み場所を設置しています。今年度は、古布、ペットボトルの置場も増設しました。近隣の方が持参され、リサイクル活動が浸透してきているように思われます。今後も進めていきます。

7-5従業員への環境教育・・・100%

従業員への環境教育は会社そのものの目標でもある為、ミーティングが出来ないときには、回覧という形で毎回教育を行っています。従業員全員が高い意識を持って、日々環境への関心を忘れずに取り組んでいくよう徹底しています。今後も、随時環境教育には取り組んでいきたいと思ひます。

8.地域及び事業所に於ける環境美化の推進

定期的(月1回程度)ごみ拾いをしています。構内はもちろん、会社周辺ゴミは随分と減ってきているようです。今後も続けていきたいと思ひます。

9.環境関連法規法への違反、訴訟の有無

- ・当社の事業活動に適用されている環境関連法規について遵守状況を確認した結果、違反行為はありませんでした。
- なお、関係当局より違反等及び他者からの訴訟等もありませんでした。

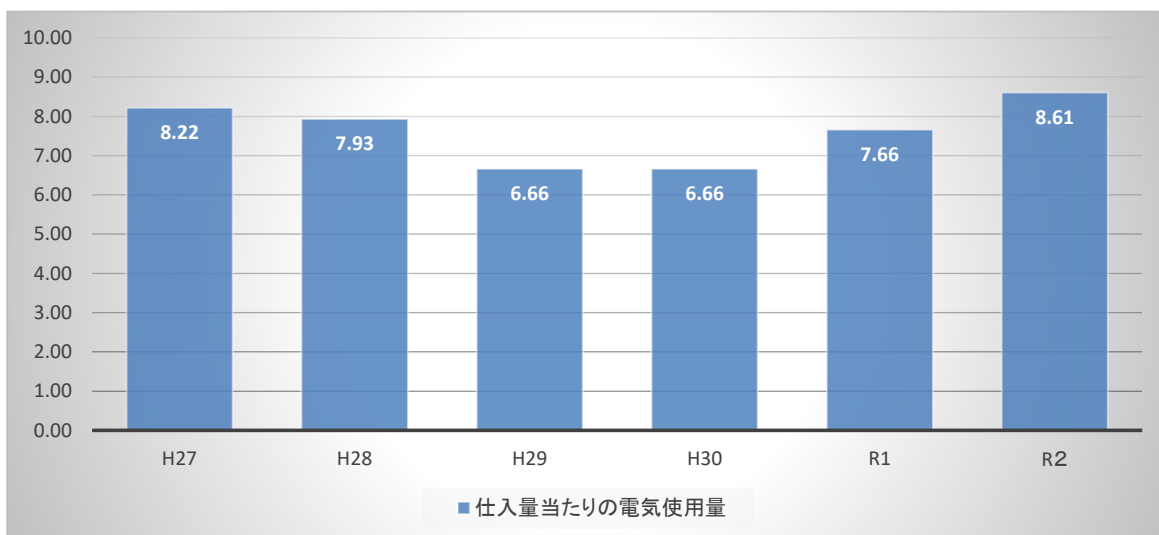
法規・条例・規制の名称	遵守状況
1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	問題なし
2 騒音・振動規制法	問題なし
3 消防法	問題なし
4 フロン抑制規制法	問題なし

10.代表者による全体評価と見直しの結果

今年度は、すべての項目に対して、目標を達成することができませんでしたが、すべての項目で使用量を削減出来ています。次期では、従業員全員でこの課題に取り組み、削減目標を達成を目指します。

【電気】

	単位Kw	H27	H28	H29	H30	R1	R2
電気使用量	Kw	94,189	98,991	99,777	99,617	62,558	55,945
仕入量		11458	12489	14990	14990	8166	6494
仕入量当たりの電気使用量		8.22	7.93	6.66	6.66	7.66	8.61



【軽油】

	単位L	H27	H28	H29	H30	R1	R2
軽油使用量	L	67,949.76	66,331.62	85,096.19	92,032.04	67,834.69	55,650.93
軽油使用量(大型)		0.00	30,000.00	32,687.60	25,347.00	0.00	0.00
仕入量		11458	12489	14990	14750	8166	6494
仕入量当たりの軽油使用量		5.93	5.31	5.68	6.24	8.30	8.56
大型車両軽油使用量/売上百万円		0	2.4	2.18	1.72	0.00	0.00

